

農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出書

令和5年1月15日

半田市農業委員長 殿

譲受人 氏名 半田 一郎
譲渡人 氏名 愛知 太郎

下記のとおり転用のため農地(採草牧草地)の権利を設定し、移転したいので、農地法第5条第1項第7号の規定により届け出ます。

記

1 当事者の住所等	当事者の別	氏名	住所				職業	年齢	
	譲受人	半田 一郎	半田市××町三丁目1番地				会社員	55歳	
	譲渡人	愛知 太郎	半田市△△町二丁目1番地				農業	55歳	
2 土地の所在等	土地の所在	地番	地目	面積 (㎡)	土地所有者		耕作者		
			登記簿	現況	氏名	住所	氏名	住所	
	半田市××町三丁目	5	田	田	300	愛知太郎	半田市△△町二丁目1番地	愛知太郎	半田市△△町二丁目1番地
	(仮換地 半田〇〇土地区画整理地内 〇〇街区 〇番 〇〇㎡)								
	計 300 ㎡ (田 300 ㎡、畑 ㎡、採草放牧地 ㎡)								
3 権利を設定し又は移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定・移転の別	権利の設定・移転の時期	権利の存続期間	その他				
	所有権	設定 移転	受理通知後	永久					
4 転用計画	転用の目的	自己住宅の建築		開発許可を要しない転用行為にあつては都市計画法第29条の該当号			29条1号		
	転用の時期	工事着工時期	令和〇〇年〇〇月〇〇日						
		工事完了時期	令和〇〇年〇〇月〇〇日						
	転用の目的に係る事業又は施設の概要	住宅(建築面積)1棟 90.00㎡ 車庫(建築面積)1棟 20.00㎡ 一体利用地(半田市××町三丁目6、〇〇㎡)							
5 転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設	申請地の周囲にU字溝を設置し、雨水等の流出を防止し、末端は、西側の既設排水路へ排出する。付近の土地、作業等に被害を及ぼさないよう防除施設に充分対処するが、万一の時は、転用者が責任を持って解決することを誓約します。								

(記載要領)

- 関係者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にその業務の内容を、それぞれ記載してください。なお、「年齢」欄の記載は省略してください。
- 譲渡人が2人以上である場合には、届出書の差出人は「譲受人 何某」及び「譲渡人 何某 始め〇名」とし、届出書の1及び2の欄には「別紙のとおり」と記載することができるものとします。この場合の別紙の様式は、次の別紙1及び別紙2のとおりとします。
- 「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、事業又は施設の種類の、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入してください。

(添付書類)

- 賃借権等に基づく耕作者がある場合には、その賃借(貸借)解除の承諾書
- 届出土地の登記事項証明書
- 転用予定地の位置及び付近の状況を表示する図面(縮尺1/2,500~10,000程度)
- 届出土地の地番地目を表示する図面(公図など)